

令和4年3月15日

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する緊急声明

公益社団法人日本医師会

北海道医師会	青森県医師会	岩手県医師会	宮城県医師会
秋田県医師会	山形県医師会	福島県医師会	茨城県医師会
栃木県医師会	群馬県医師会	埼玉県医師会	千葉県医師会
東京都医師会	神奈川県医師会	新潟県医師会	富山県医師会
石川県医師会	福井県医師会	山梨県医師会	長野県医師会
岐阜県医師会	静岡県医師会	愛知県医師会	三重県医師会
滋賀県医師会	京都府医師会	大阪府医師会	兵庫県医師会
奈良県医師会	和歌山県医師会	鳥取県医師会	島根県医師会
岡山県医師会	広島県医師会	山口県医師会	徳島県医師会
香川県医師会	愛媛県医師会	高知県医師会	福岡県医師会
佐賀県医師会	長崎県医師会	熊本県医師会	大分県医師会
宮崎県医師会	鹿児島県医師会	沖縄県医師会	

このたびのロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、恒久の平和と自由を願う世界の秩序を踏みにじるものであり、決して認めることはできません。

連日、一般市民がロシア軍の無差別攻撃にさらされ、幼い子どもを含む多くの尊い生命が奪われています。わたしたちは、すべての人々の生命と健康に奉仕する医師として、こうした状況を許すことはできません。

医療施設も攻撃を受けています。しかし、医療の中立性と人権は絶対に尊重されなければなりません。

日本医師会は世界医師会の呼びかけに応じ、去る3月9日にウクライナへの医療支援のために1億円の寄附を行いました。引き続き、世界医師会に加盟する各国医師会と連帯し、ウクライナへの医療支援を継続します。

わたしたちの心は、ウクライナのみなさん、そして、ウクライナで医療に従事する仲間とともにあります。

日本医師会および全国の都道府県医師会は、ロシアの軍事侵攻に強く抗議します。そして、ロシア軍のウクライナからの即時撤退および対話と交渉による一日も早い平和的解決を願っています。